

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科（科目）	単位数	指導学年	教科書名	副教材名
被服研究	2	3年	なし	なし

到達目標	被服製作を中心に、被服の構成やデザインに関する知識と技術を総合的に習得させ、実践力を養う。被服に関する課題を見つけ、その研究をしながら被服製作をすることにより主体的に解決できる能力を養う。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	様々な事例を提示したり、ワークショップを活用することにより被服の構成やデザインの知識や技術を実践的に習得できるようにする。被服製作発表や相互評価を行うことにより様々な角度から特徴や課題をとらえさせるようにする。

月	進度（単元・章・項）	指導内容（項目/活動）	評価方法	評価のポイント
4	導入 被服材料の性能 被服の構成	<ul style="list-style-type: none"> 「被服研究」の学習では被服製作のみに留まらず、課題を見つけ研究しながら主体的に解決できるようにすることと、視野を広げ、固定観念から脱却することが重要であると認識させる 被服材料の性能を理解する 着心地の良い被服を考える 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の趣旨を理解している 積極的に活動に関わろうとしている 正しく内容を理解する
5	被服のデザイン デザイン画実習	<ul style="list-style-type: none"> 色彩の基本、配色と調和、色彩効果などの基本を見本を使った実習を通して理解させる 形の組み合わせによるバリエーションを理解させる 材質の違いにより見た目の印象も違ってくことに気づかせる <ul style="list-style-type: none"> 個人またはグループで取り組ませるなどして、主体的な学習活動ができるように配慮する 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ワークシート <ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的知識が見についている 積極的に活動に関わろうとしている 正しく内容を理解する <ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる 様々な発想や工夫ができる
6	デザイン画製作 実習	<ul style="list-style-type: none"> 個人またはグループで考えたデザイン画を元に人体模型に合わせて試作をして型紙を作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 進捗表チェック 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる 工夫しながら創造力を働かせて取り組んでいる
7	作品発表 相互評価	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作品とそのアピール、および製作にあたってのコンセプト、反省点等をわかりやすく発表する 他者の作品のできばえ、工夫点、発表のわかりやすさなどを評価する 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価 他者評価 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作品について正しく評価出来ているか 自分の作品について客観的に自己分析できているか 他者の作品について正しく評価出来ているか
8	被服製作実習	<ul style="list-style-type: none"> 被服製作実習（リバーシブルの作品）により立体構成およびリバーシブルの特徴について理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく内容を理解する 基本的な縫製技術を習得している
9	被服製作実習	<ul style="list-style-type: none"> 被服製作実習（リバーシブルの作品）により立体構成およびリバーシブルの特徴について理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる
10	被服課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 各自の生活の中から被服における課題を見だし、課題解決に向けた計画を考えさせる 	<ul style="list-style-type: none"> レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に沿った実施計画であるか
11	被服課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 実施計画に沿って課題に取り組ませる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる 課題に沿った実施内容であるか
12	被服課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 実践内容について、反省・評価を踏まえ成果の発表をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> レポート 自己評価 他者評価 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的な活動であるか 活動内容を適切に発表できるか
1	被服縫製技術試験	<ul style="list-style-type: none"> 被服縫製の基本的な技術が見についているかどうかを手縫い、ミシン縫い等で予め練習させた上で試験を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 試験 	<ul style="list-style-type: none"> 指示通りに被服縫製ができるか

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材等
家庭	服飾文化	2	3年	服飾文化	なし

到達目標 (学習指導要領)	被服の基本型と文化、着想などに関する知識と技術を習得させ、服飾文化の伝承と創造に寄与する能力と態度を育てる。
到達に向けての具体的 取り組み (指導上の留意点)	ワークショップを活用することにより被服の構成や着想、デザインの知識や技術を実践的に習得できるようにする。被服製作発表や服飾文化の調査・研究を行うことにより様々な角度から服飾文化の伝承と創造への意欲を高めさせ、知識と技術を習得させる。

月	単元・教材名	指導内容)	評価の方法	評価の観点
4	導入 被服材料の性能 被服の構成	<ul style="list-style-type: none"> 「服飾文化」の学習では被服製作のみに留まらず、課題を見つけ研究しながら主体的に解決できるようにすることと、視野を広げ、固定観念から脱却することが重要であると認識させる 被服材料の性能を理解する 着心地の良い被服を考える 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の趣旨を理解している 積極的に活動に関わろうとしている 正しく内容を理解する
5	被服の基本型 デザイン画実習	<ul style="list-style-type: none"> 色彩の基本、配色と調和、色彩効果などの基本を見本を使った実習を通して理解させる 形の組み合わせによるバリエーションを理解させる 材質に違いにより見た目の印象も違ってくることに気づかせる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的知識が見についている 積極的に活動に関わろうとしている 正しく内容を理解する
6	デザイン画製作 実習	<ul style="list-style-type: none"> 個人またはグループで考えたデザイン画を元に人体模型に合わせて試作をして型紙を作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 進捗表チェック 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる 工夫しながら創造力を働かせて取り組んでいる
7	服飾の文化と着想 作品発表 相互評価	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作品とそのアピール、および製作にあたってのコンセプト、反省点等をわかりやすく発表する 他者の作品のできばえ、工夫点、発表のわかりやすさなどを評価する 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価 他者評価 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作品について正しく評価出来ているか 自分の作品について客観的に自己分析できているか 他者の作品について正しく評価出来ているか
8	被服製作実習	<ul style="list-style-type: none"> 被服製作実習（リバーシブルの作品）により立体構成およびリバーシブルの特徴について理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 正しく内容を理解する 基本的な縫製技術を習得している
9	被服製作実習	<ul style="list-style-type: none"> 被服製作実習（リバーシブルの作品）により立体構成およびリバーシブルの特徴について理解させる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる
10	服飾課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 各自の生活の中から服飾における課題を見だし、課題解決に向けた計画を考えさせる 	<ul style="list-style-type: none"> レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 課題に沿った実施計画であるか
11	服飾課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 実施計画に沿って課題に取り組ませる 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に実習に取り組んでいる 課題に沿った実施内容であるか
12	服飾課題研究	<ul style="list-style-type: none"> 実践内容について、反省・評価を踏まえ成果の発表をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> レポート 自己評価 他者評価 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的な活動であるか 活動内容を適切に発表できるか
1	被服縫製技術試験	<ul style="list-style-type: none"> 被服縫製の基本的な技術が見についているかどうかを手縫い、ミシン縫い等で予め練習させた上で試験を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 作品 試験 	<ul style="list-style-type: none"> 指示通りに被服縫製ができるか

